

2023年8月10日  
株式会社ゲンロン

## 【新刊のご案内】 東浩紀『訂正可能性の哲学』9月1日発売！

「本書は、五二歳のぼくから二七歳のぼくに宛てた長い手紙でもある。」

——『存在論的、郵便的』から25年。四半世紀越しの問いが、いま解かれる。

株式会社ゲンロン（本社：東京都品川区代表取締役：上田洋子）は、創業者である批評家・作家の東浩紀による『訂正可能性の哲学』を9月1日に刊行します。



<編集部より>

2017年に刊行された『ゲンロン0 観光客の哲学』から6年。東浩紀の新たな主著が誕生しました。本書は第71回毎日出版文化賞をいただいた『観光客の哲学』の続編であり、著者が25年前に『存在論的、郵便的』で積み残した「ひとは何故哲学をするのか」という謎への答でもあります。「正しさ」でがんじがらめになった時代に、誤ることの意味を問いかけます。

本書の第1部は「家族と訂正可能性」、第2部は「一般意志再考」と題されています。第1部では

ウィトゲンシュタインやクリプキ、トッドといった思想家の仕事をヒントに、「家族」という言葉の持つポテンシャルを考えます。メンバーが変わっても「同じ家族」であるのはなぜか。子どもの遊びにも似たこの特徴をモデルに、「訂正可能」なゆるい連帯の姿を描き出します。

第2部では「訂正可能性」をキーワードに、新しい民主主義のあり方を考えます。いま世の中を覆う、政治を人工知能に委ねるべきだという思想は、じつは民主主義の祖であるルソーの「一般意志」までまっすぐ繋がっています。人間がビッグデータに分解され、さらにAIにとって代わられるなかで、それでも人間になにができるのか。書き下ろしの第8章・第9章では、ルソー自身の小説『新エロイズ』やドストエフスキーの『地下室の手記』を読み解くことで、個々の「私」を排除しない「新しい一般意志」の可能性を掘り上げます。

本書には上で出た以外にも、プラトン、ポパー、アーレント、トクヴィル、ユヴァル・ノア・ハラリ、落合陽一、成田悠輔など、数多くの思想家が登場します。その点では一見、難解な哲学書のようにも見えるかもしれませんが。しかしその問題提起や文体は、日々の生活に根ざしたものです。人々をつなげるはずのSNSが社会を引き裂くいま、分断を乗り越える対話はどうすれば可能なのか。その答えがここにあります。ご期待ください。

## 取材について

ゲンロンでは、著者 東浩紀へのインタビューをお受けいたします。ご取材いただける場合には原稿をお送りいたします。また書評をご検討いただける場合は見本誌をお送りいたします。詳細はお問い合わせください。

また、東は10月に朝日新聞出版より新書『訂正する力』を刊行予定です。聞き手・構成を辻田真佐憲氏が務め、政治や文化を話題に「訂正可能性」をより分かりやすく語ります。ぜひ『訂正可能性の哲学』と合わせてお取り上げください。

## 『訂正可能性の哲学』詳細について

### ■目次

#### 第1部 家族と訂正可能性

- 第1章 家族的なものとその敵
- 第2章 訂正可能性の共同体
- 第3章 家族と観光客
- 第4章 持続する公共性へ

#### 第2部 一般意志再考

- 第5章 人工知能民主主義の誕生
- 第6章 一般意志という謎

第7章 ビッグデータと「私」の問題

第8章 自然と訂正可能性

第9章 対話、結社、民主主義

-----  
おわりに

文献一覧

索引

## ■著者プロフィール

東浩紀 あずま・ひろき

1971年東京生まれ。批評家・作家・哲学者。株式会社ゲンロン創業者。東京工業大学特任教授、早稲田大学教授など歴任。著書に『存在論的、郵便的』（1998年、第21回サントリー学芸賞 思想・歴史部門）、『動物化するポストモダン』（2001年）、『クオンタム・ファミリーズ』（2009年、第23回三島由紀夫賞）、『一般意志2.0』（2011年）、『観光客の哲学』（2017年、第71回毎日出版文化賞 人文・社会部門）、『ゆるく考える』（2019年）、『テーマパーク化する地球』（2019年）、『ゲンロン戦記』（2020年）『忘却にあらがう』（2022年）ほか多数。

## ■書籍データ

発行：2023年9月

判型：四六判・ソフトカバー

ページ数：本体 364 頁

価格：2,860円（税込）

I S B N : 978-4-907188-50-4

## 一般販売について

書店での一般発売は2023年9月1日ごろを予定しています。

ただいま、全国書店・各ECサイトにて予約受付中です。

### ■ 直販サイト（ゲンロンショップ） |

<https://genron.co.jp/shop/products/detail/796>

### ■ Amazon | <https://www.amazon.co.jp/dp/4907188501>

本書をお取り扱いいただける書店様で、販促ツール等が入用の際は、お気軽にお問い合わせください。書籍フェア用に関連書籍リスト・東浩紀著作リストのご提供も可能です。こちらもお問合せください。

本誌に関する取材・お問い合わせは下記までご連絡ください

株式会社ゲンロン

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-24-4 WEST HILL2F

TEL : 03-6417-9230 FAX : 03-6417-9231

E-mail : [pr@genron.co.jp](mailto:pr@genron.co.jp)

担当：野口弘一朗（のぐち・こういちろう）